1987_{#~}1991_# その他主な出来事

1987年

- ●沖縄コンベンションセンターが開所
- ●国内で29年ぶりの金環日食が沖縄本

- ●沖縄水産高等学校が甲子園で20年ぶ りのベスト4進出
- ●日本で唯一のフリーゾーン(自由貿易 地域那覇地区)供用開始

- ●東京から宮古島への直行便が就航
- ●首里城正殿の復元起工式を開催

- ●沖縄県庁舎行政棟の落成
- ●沖縄水産高等学校、夏の甲子園にて初

1991年

- 「沖縄県の休日を定める条例」により 「慰霊の日」が休日に
- ●全国で2番目、沖縄で初の女性副知事 (尚弘子氏)が誕生

ここがポイント

「沖縄県出身」という条件

を、「沖縄で幼少期を過ご した人」まで広げてみる

と、1937年に外務大臣に

就任した佐藤尚武氏

(1896~1903年在住)も

いるんです。





高速道路開通

沖縄自動車道石川~那覇間が10月 に開通しました。同時に名護~石川 間も一般道から高速道になり、那覇 から名護まで約40分で行き来が可 能になりました。



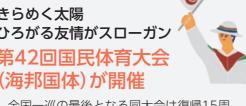


第42回国民体育大会の開会式の様子 提供:沖縄県スポーツ協会

きらめく太陽 ひろがる友情がスローガン

全国一巡の最後となる同大会は復帰15周 年の記念事業として位置づけられ、夏季、秋 季で開催。約2万4千人の選手・役員団が熱い 技と力を競い、県勢は、天皇杯・皇后杯を獲得





伊江朝雄参議院議員が 沖縄開発庁の第二十六代長官に 沖縄県出身の

初の大臣誕生 宮沢新内閣が11月5日に発足した ことに伴い、伊江朝雄(いえともお) 参議院議員が沖縄開発庁の第二十六 代長官に就任しました。戦前戦後を 通して初の県出身大臣の誕生に、多 くの県民が期待を寄せました。



沖縄開発庁長官として入閣した伊江朝雄氏

島の未来を担う、次世代の「ものづくり」

サンゴに優しい日焼け止め

その名の通りサンゴに有害な化学 成分を一切含まない日焼け止めで す。セサミオイルやココナッツオイ ル、ミツロウ、シアバター、ホホバイ ル、ラベンダー花油、セイヨウハッカ 油、ユーカリ葉油、酸化亜鉛と、わず か9つの天然由来成分だけのシンプ ルな処方で作られており環境に優し

いだけでなく、肌にも優しい成分が たっぷり入っているのも魅力的。 SPF50+と高い紫外線防御効果を備 えながらも、真っ白なバームがとろ けるように肌になじみ、たっぷりの 美容成分が肌を保湿。自然に肌色を トーンアップできるので、化粧下地 にもおすすめです。





【問い合わせ】 GLE LLC. www.coralisfriend.com/



ここがポイント

古島間の直行便の就航や高速道路の者で初めての大臣が誕生。東京・宮一方、政治の世界でも、沖縄出身

県勢の活躍が相次ぎました。

園での躍進など、

スポ

ツの

分野で

開催や、

沖縄水産高等学校の甲子

クの発展に寄与し続けて

第42回国民体育大会

(海邦国体) ます。

予定され、

沖縄県出身者のネットワー

今年の10月には第7回開催が

気に高まった5年間となりました

の知名度や注目度が、

ンフラ整備も進み

会場以外の県内各地

でも、歓待ムードに 包まれました。

沖縄における海外への移民 は、古くは1895年に渡米し た事例があります。

海外移民が本格化するのは、 1900年のハワイへの移民以 降のことです。

沖縄復帰 返る

1987年~1991年編

第1回「世界のウチナーンチュ大会」前夜祭パレードの様子

海外雄飛の沖縄をアピール

された。合

「世界のウチナ

ンチュ大会

平成2年8月22日(水) - 26日(日)

一つが、1990m:1つが、1990mに1つが、1990mを続く大きな出来

0年に初めて開催続く大きな出来事91年の5年間で

全国

から世界

^

沖縄

の知名度は

ポ

ツを中心に

の鐘の除幕式や空手道・の県出身者が集い、万国海外17か国から約2,40 会場は沸き返りま 道世界交流会など ンターで初開催されました。8月に沖縄コンベンションセ ネットワー で活躍する県出 順治氏構想の 当時の県知事であ -クづく ŧ Ł 身 者 が 行 を目的に、 万国津梁 つ 4 たちの 界各地 西銘

大会開催 世界のウチ ュ

がらその時代を振り返ってみま-んやたん、かんやたん(ああだっん)の当時を知らない人は学び を毎号5年ごとに振り返り、 主なニュ こうだった)」 、その当時を知る人は「あュースや出来事と共に紹介。帰して55年。復帰からの5 と懐かしみな 共同研究員 仲村顯



